

お宅訪問⑩

「先代から受け継ぐ石組の庭がある家」



今回は坂出市で増築工事(竣工 2017.3)を行なった、K様ご夫妻にお話を伺ってきました。

概要 元々あった^{おちや}母屋へつながる別棟部分を解体し、そこへキッチン・リビング・和室の寝室2部屋・お風呂・トイレを増築。母屋の玄関と座敷は残して、増築部分と繋がりを持たせた。

— どうして増築工事をしようと思ったのですか？

母屋に繋がっていた家屋が、老朽化で雨漏りや床の傷みが気になってきたので、座敷や玄関はそのまま残して、傷んだ部分を建て替えたいと検討していました。

— なぜ、弊社をお選びいただいたのでしょうか？

ご近所で、壺谷建設の家を建てた方の見学会に参加して、和風建築を見た時に、雰囲気がとても良くて。それで、うちの母屋とも合わせたらいいんじゃないかなと思いました。壺谷建設の和風建築の雰囲気が好きで、通りがかりに綺麗な家だなあと見ていると、壺谷建設だったということもありました。また、技術力が高いところにも魅力を感じました。それと、営業マンが良かったです。押し付けがましくなく、親身になって相談に乗っていただき、熱心に話をしてくれましたので信頼できると思い、依頼することにしました。

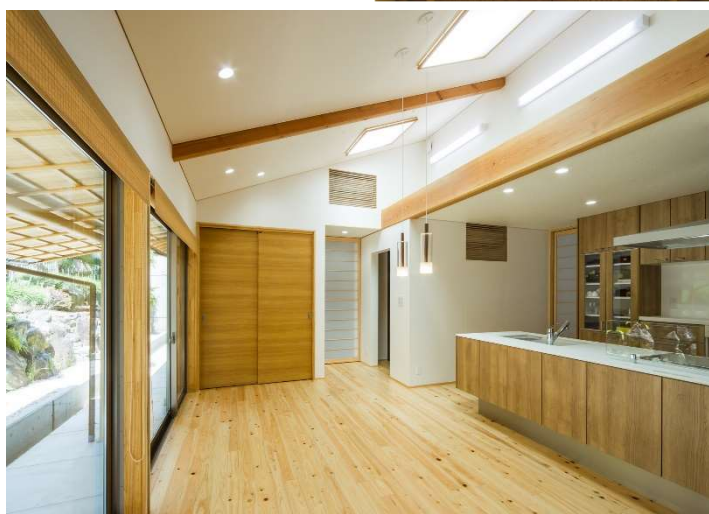
— 増築工事をするにあたって、こだわった所はありますか？

残した座敷と増築部分とが、デザイン的にバランスが取れていることと、ゆったりとしたキッチンと開放感のあるリビングを造りたいと希望していました。あとは、タンスをいくつかまとめて置ける広い収納部屋と、奥さんが活け花をするので、花器や花材を洗える流し台とその収納が欲しかったことです。外周りは、駐車スペースから勝手口への動線がスムーズになるように整備してもらいました。

— 実際、工事をしてみて、また住んでみていかがですか？

リビングの大きな窓から眺める、石組みの庭と下屋根の化粧垂木との組み合わせが絶妙で、大変満足しています。初めは、私達はこの庭をメインにする事は思ってもなかったので、壺谷社長から提案された時はびっくりしました。ですが実際このように完成すると、庭が活きて本当に良かったと思っています。また、リビングの天窓からは、自然光が大量に入り、照明を点けなくてもリビング全体が明るくなるので、気に入っています。

お花用の流し台もとても気に入っていて、希望していた通りのステンレスの流しを見つけきてくれて、家に合うように木製カウンターと収納を造作して素敵に仕上げてもらえました。



— これから家づくりをお考えの方にアドバイスをお願いします。

こだわりたい箇所については最初に丁寧に伝えて、そこから良い提案をしてもらうことがポイントだと思います。

また、建築資材などの建築の専門用語は、馴染みがない言葉が多くあるので、説明を聞いて充分理解した上で進めると良いと思います。

